

令和6年度(2024年度)公益財団法人 音楽文化創造 事業計画

【目的】

当財団は、平成6年に制定された「音楽文化の振興のための学習環境の整備に関する法律」(略称:音楽振興法)の趣旨に基づき、音楽に関する文化活動を幅広く振興すると共に、生涯学習の一環としての音楽学習の活性化を図り、わが国の音楽文化の発展と音楽を通じた国際音楽の促進に寄与することを目的としている。令和6年度はこの目的に沿って事業を展開する。

【公益目的事業】

1. 音楽に関する調査研究並びに情報の収集及び提供

学校文化部の地域移行の動きは、令和5年度から3年間をかけて土、日、休日での学校教員が関わらない環境の整備が求められている。そのため受け皿となる環境の整備や教員に代わる部活動指導者の育成が必要となる。弊財団では文化庁の実証事業を前年度に続き受託し両課題に対する調査、研究のため以下の事業を展開する。

①地域の実施主体(コンソーシアム)の構築に関する実態調査研究と報告

以下の7団体の実証事業に対し、前年度に続き支援を継続するとともに持続可能な自走体制構築における課題と解決策の調査研究を行う。

<参加団体と実証事業>

- ・株式会社宮地商会 (東京都小金井市)
 - 国立音大の協力のもと東京多摩ジュニア吹奏楽クラブを設立し活動
- ・株式会社 中川楽器(岡山県倉敷市)
 - 私立倉敷高等学校の協力のもと高校生吹奏楽部の練習に中学生が参加
- ・株式会社富岡本店(山形県山形市)
 - 成人主体の「1日ブラバンDay」の活動に中学生が参加
- ・株式会社ヤマハミュージックジャパン(沖縄県渡嘉敷村)
 - 指導者がおらず吹奏楽部が無い離島の中学校でオンラインによる音楽指導を実施
- ・(公財)横浜市芸術文化振興財団磯子区民文化センター杉田劇場(神奈川県横浜市)
 - 地元中学校吹奏楽部、合唱部に指導員を派遣、地元音楽祭で合同演奏を目指す
- ・NPO法人ふじみ野市音楽家協会(埼玉県ふじみ野市)
 - 地元音楽指導者、参加希望の教諭等による複数校合同のパート指導
- ・NPO法人掛川文化クラブ(静岡県掛川市)
 - 当法人の主催する文化クラブを中学校部活動の受け皿組織とすべく体制作り、指導者育成を推進

②文化部活動指導者の認定プログラムの開発と講座の実施及び受講生の実態調査研究と報告

学校文化部の地域移行の動きは、令和5年度から3年間をかけて土、日、休日での学校教員が関わらない環境の整備が求められる。そのため教員に代わる部活動指導者の育成が急務となっている。そこで、当該移行に関して最も影響の大きいと思われる吹奏楽部に軸足を置きながら指導者育成カリキュラムの開発を行ってきた。今年度は、当該カリキュラムによる講座を行い受講生に対する効果測定を行う。また、受講修了後「部活動認定指導者(仮称)」の資格を認定する。対象者は学校教員、学校教員OB、音楽指導者、音大生、専門学校生、音楽愛好家他多数。

2. 「国際音楽の日」の普及のための事業、その他音楽を通じた国内外の文化交流事業の実施

「国際音楽の日」の普及と地域の音楽振興のため、音楽団体や公共施設と連携して「国際音楽の日記念コンサート」等の実施を支援する。

＜実施期間＞	2024年9月1日～12月31日
＜開催地＞	全国各地の公共ホール、高校・大学ホール、生涯学習センター 等
＜開催目標＞	全国10カ所程度
＜内容＞	合唱、ミュージカル、吹奏楽、洋楽と邦楽のコラボレーション 等
＜出演者＞	公募による地域のこどもから大人 他
＜入場者数＞	各コンサート 50名～1,500名

3. 音楽学習に関する指導員の養成プログラムの開発及び実施

① 地域音楽コーディネーター養成講座

地域において音楽による文化振興を推進するために音楽家、地域住民、諸団体等関係者間の連携を図る人材を育成する講座を実施する。受講修了後「地域音楽コーディネーター」の資格を認定する。対象者は地域において音楽による社会貢献活動、社会文化活動に携わっている方々、今後始めようとしている方々など。

＜内容＞

「生涯学習と音楽」

生涯にわたって音楽を学び続ける意味、地域コーディネーターに求められる役割

「文化と地方創生」

地域の文化政策と文化芸術活動による地域創生の可能性と課題

「地域文化マネジメント」

地域コミュニティによる音楽文化活動の現状と課題

「音楽企画書の書き方」

わかりやすい企画書、申請書、報告書の書き方

＜日程＞ オンライン開催

2024年 7月7日(日)	講師:久保田慶一氏 他3名 (東京経済大学客員教授)
2025年 1月26日(日)	講師:河原啓子氏 他3名 (国立音大、青山学院大学、立教大学ほか 兼任講師)
2025年 3月 2日(日)	講師:志々田まなみ氏 他3名 (国立教育政策研究所総括研究官)

<日程> 対面開催

2024年10月 日程未定

講師:久保田慶一氏 他3名
(東京経済大学客員教授)

会場:日本特殊陶業市民会館(名古屋市民会館)

共催:(株)共立

<受講者目標数>

計200名 (各回 50名 X 4会場)

② 地域音楽文化推進コーディネーター養成講座 (新設)

当該講座は、自分で考え、地域文化を興していけるような人材の養成を目的としている。楽器の演奏など専門的なことではなく、指導者として人の前に立つうえで最低限必要なことをまとめた、ミニマム・スタンダードな内容にしている。

<内容>

- ①地域文化・制度『文化政策と学校部活動の地域移行』
- ②組織運営『音楽団体マネジメントとネットワーキング』
- ③リスクマネジメント『指導者の倫理と管理』
- ④発達・教育『音楽活動におけるコーチング理論』

<日程>

2024年 9月15日(日)

講師:竹内貞一氏 他3名
(東京未来大学教授)

2024年 12月1日(日)

講師:志々田まなみ氏 他3名
(文部科学省国立教育政策研究所
生涯学習政策研究部総括研究官)

<形式>オンライン開催

<受講者目標数>

計100名 各50名 X 2回

4. 音楽に関する国内外の協議会、講演会等の開催及びその開催のための協力

音楽振興法に基づき、全国各地域で音楽文化振興と生涯音楽学習の環境整備、国際音楽の日の精神の普及活動を行っている全国生涯学習音楽指導員協議会による活動状況等の情報交換や、今後の方向性を話し合う協議会の開催に協力する。

<実施日程、会場>

全国生涯学習音楽指導員協議会の本部、支部間で調整中

音文創は訪問又はZoomで参加

<参加者>

生涯学習音楽指導員、地域音楽コーディネーター、有識者、関係者他

<参加者目標>

生涯学習音楽指導員各支部会員を中心に延べ200名

5. その他公益目的を達成するために必要な事業

音文創Webサイトを活用して認定者が所属する音楽団体等の活動を紹介、また、SNS等を活用してネットワーク化を図る。

① 認定者(地域音楽コーディネーター、生涯音楽学習指導員)の活動を紹介

② 伝統音楽の普及のため国内外で活躍する若手邦楽家の活動を紹介 *新しい方角(邦楽)ページ展開

③ 高校箏曲部の活動紹介と交流会の開催 *活動風景の動画制作および意見交換のための交流会の実施

【その他の事業】

1. 音楽に関する出版物の編集及び発行

当財団の公式サイト(<http://www.onbunso.or.jp>)上で生涯音楽学習に関する特集テーマと研究論文を中心に、各地域での音楽文化振興への取り組みや、音楽学習活動の研究等も取り上げた音楽文化と生涯音楽学習の総合情報・研究誌「音楽文化の創造」(CMC=Creating Music Culture)を年4回発信する。また創刊から78号までのバックナンバーについても公式サイトで掲示し、常時申込みにより販売する。

・VOL.28 (4月) Well-being

・VOL.29 (7月) 音楽とジェンダー

・VOL.30 (10月) AIと音楽

・VOL.31 (1月) SDGs(音楽の素材)

以上